



GLOCAL(グローバル) 鳴北

時津町立鳴北中学校
令和6年度 学校だより No.4
令和6年4月17日
文責 校長 山本将司

ようこそ鳴北中学校へ！



4月12日(金)は、4校時に学級委員任命式、5・6校時には対面式が行われました。1年生には、早く中学校生活に慣れ、充実した学校生活を過ごしてほしいとの思いから生徒会役員を中心に、2年生・3年生が総出となって1年生を歓迎しました。鳴北中学校の学校紹介、部活動の紹介、親睦を深めるためのクイズ形式のレクリエーションなどを企画し、寸劇や歌、ダンスなど工夫を凝らした紹介や発表で体育館いっぱいに笑い声が響き渡りました。これまで緊張していた1年生には、笑顔が溢れていました。

対面式の際に生徒会長が1年生に贈ったメッセージをここで紹介します。

みなさん、こんにちは。生徒会長の林結菜です。改めまして、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

まだ、新しい環境での生活に不安を感じている人もいれば、ワクワクしている人もいると思います。新入生のみなさんは、3年間、この校舎で生活していきます。初めは小学校と違う校舎でどこにどんな教室があるのか、わからないと思いますが、今日の対面式で少しは鳴北中学校について知れると思います。少しずつ中学校生活に慣れていってください。1年生のみなさん、学校のことで困ったことがあったら、遠慮なく先輩方に聞いてください。きっと優しく、わかりやすく教えてくれるはずですよ。特に生徒会メンバーは、学校のことについてよく知っています。遠慮せず、気軽に分からないことがあったら聞いてください。



地元愛 (LOCAL) に溢れています！

「プログラム No3 小学生と一般男女が出場しますパン喰い競走です。」

4月21日(日)、鳴鼓小学校で左底地区運動会が開催されました。天候が心配されましたが、会場の体育館がいっぱいになるほどの人が集まり、とてものにぎやかな一日でした。

準備から運営、片付けまで地域の人の手づくりです。保育園児や小学生、若者、お年寄りなど様々な年齢にあった種目が用意されています。高齢であったり、体の具合で競技に出られなかったりする人も、地域の人たちと顔を合わせたり、話をしたりと、その場を楽しんでいます。

この運動会に花を添える活躍をしていたのが、鳴北中学校3年 西坂一莉可さんと2年 五島心花さん。この2人は、運動会を彩る放送アナウンスを担当していました。大会役員のアドバイス等を受けながらの放送は、たいへん聞き取りやすく、会場を温かく包み込んでいました。

鳴北中の生徒も20人ぐらいが短距離走やリレーなどに出場し、運動会を盛り上げていました。中学生の成長した姿は、地域の方々にとって喜びであり、きっと元気の源となっていたことでしょう。

コロナ禍、少子化、多様化、結びつきの希薄化など現代のあらゆる困難な課題と向き合っている中で、左底地区運動会は、子どもからお年寄りまでこれだけの人たちが一堂に会し、その運動会を長く大切に継続されていることに感動しました。そして、閉会式では、来年の出場を楽しみにしている自分がそこにいました。

これから各地区で行事等が予定されていることをお聞きしておりますし、楽しみにしています。

